

Hyperflex Playbook For Easy Administration

内容

概要

Q.各SCVMに個別に入力しなくても、すべてのSCVMステータスを表示するにはどうすればよいのですか。

Q.コマンドとtab won't auto complete?

Q. HXDPのシリアル番号、モデル、およびバージョンをすべて1つのコマンドで確認するにはどうすればよいのですか。

Q. ESXiとSCVM IPは何でしょうか。

Q.ログインしているSCVMはどのESXiサーバで稼働していますか。

Q. クラスタ管理IP(HX Connect IP)とは何ですか。

Q. すべてのSCVM、UCSM、およびvCenterのIPアドレスは何ですか。

Q. NTP、DNS IPは何でしたか。

Q. アップグレード中にクラスタの状態をリアルタイムで監視できますか。

Q. 「stcli cluster storage-summary」がクラスタの状態を示すことはわかっていますが、出力を返すことができないようです。パニックボタンを押すか、シスコサポートに電話をかける前に、クラスタが正常であることを確認する別のコマンドはありますか。

Q. 使用中のSCVMがアクセスできるディスクを表示するにはどうすればよいのですか。

Q. techsupport(storfs-support)バンドルを生成した後、コントローラVMからバンドルを取り外すにはどうすればよいのですか。

概要

Hyperflexとシスコサポートをトラブルシューティングする際には、必要に応じてすべてのSCVMまたはESXiへのログインを要求されることがよくあります。

このドキュメントでは、SCVMの管理を容易にするために、シスコのサポートが一般的にインストールを依頼するツールの1つを紹介します。

また、Hyperflexの日常的な管理に役立つコマンドについても説明します。

SCVM =ストレージコントローラ仮想マシン

Q.各SCVMに個別に入力しなくても、すべてのSCVMステータスを表示するにはどうすればよいのですか。

A.

シスコサポートの問題をトラブルシューティングする際には、環境内のすべてのSCVMのステータスを確認する必要があります。

管理を容易にするには、次の手順を実行します。

ウィンドウの表示：

すべてのSCVMおよびESXiホストでマルチexecをサポートするためにMobaXtermisを推奨

Macの場合：

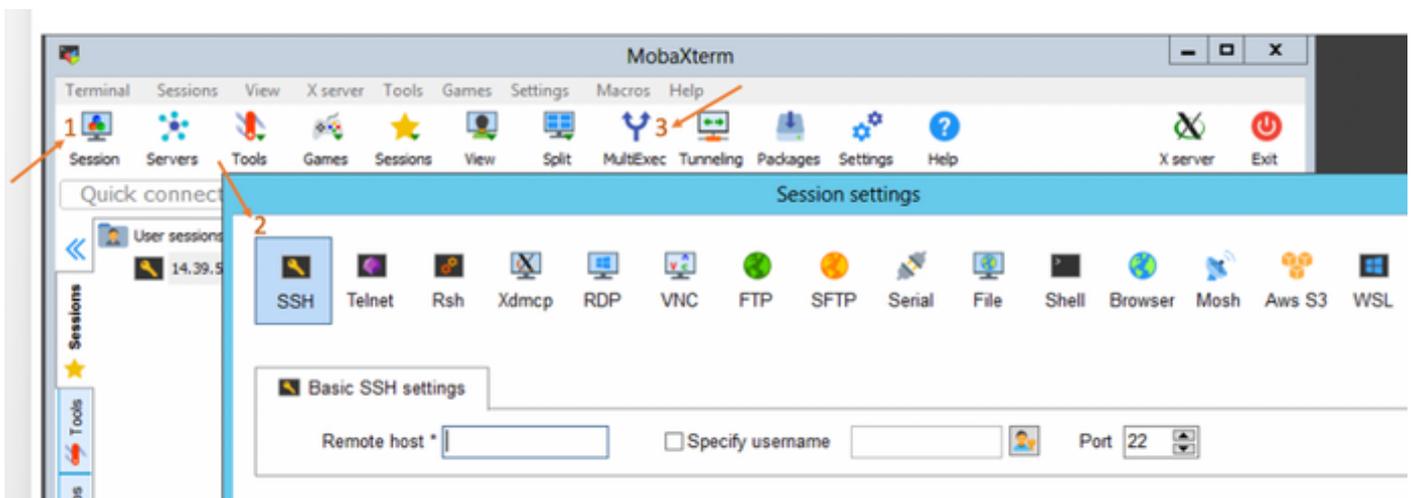
すべてのSCVMおよびESXiホストでマルチエグゼクティブをサポートするには、iTerm2を使用することをお勧めします

SSHクライアントソフトウェア

- MobaXtermソフトウェアのダウンロードURL: [MobaXtermソフトウェアのダウンロード](#)
- iTerm2ソフトウェアのダウンロードURL [iTerm2ソフトウェアのダウンロード](#)

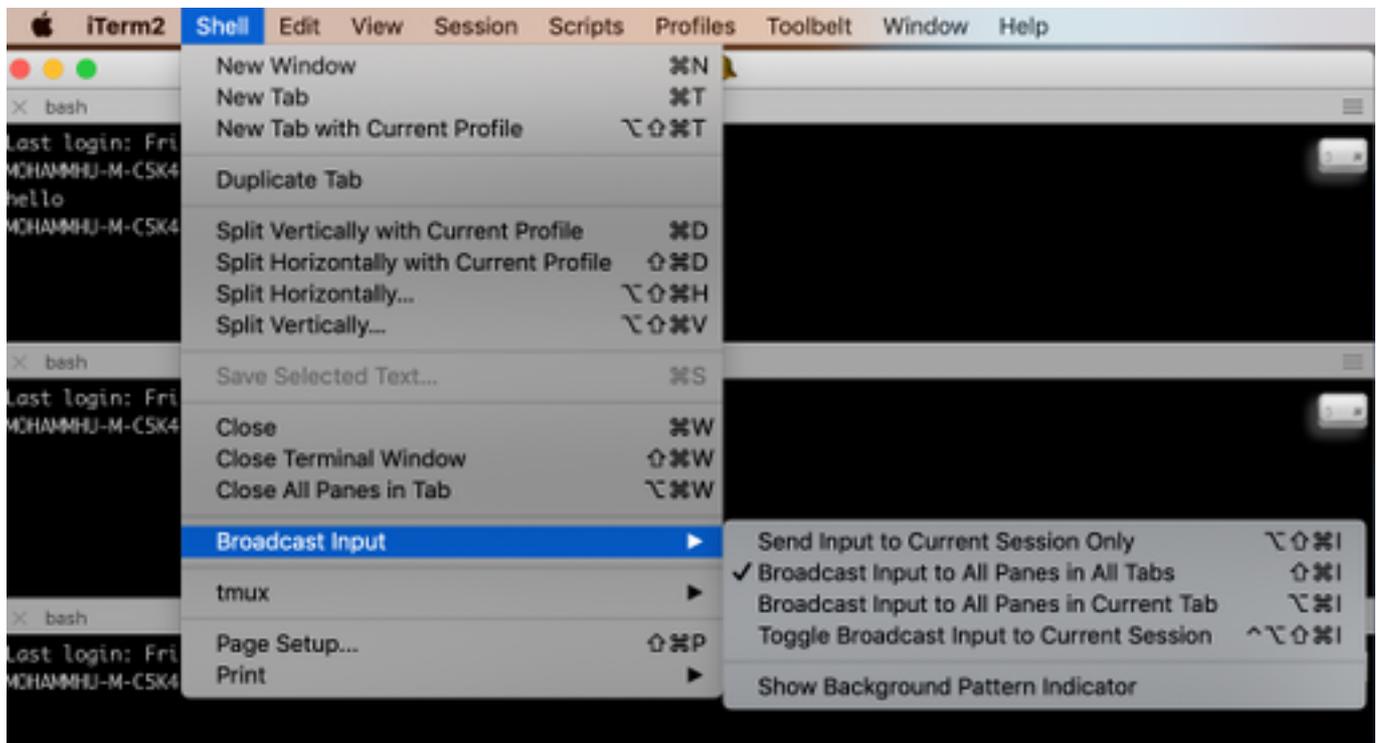
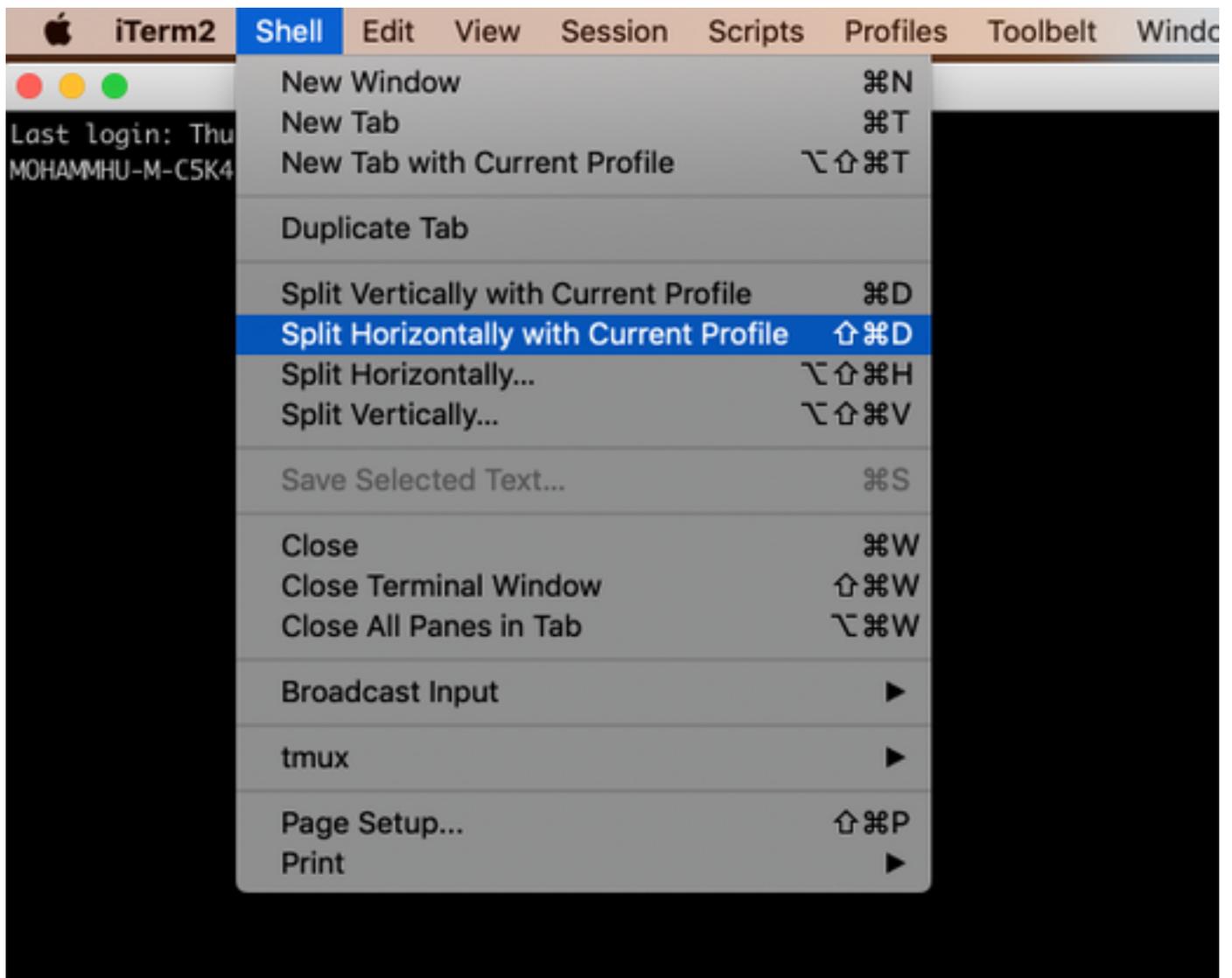
MobaXTerm

1. セッションの選択
2. SSHを選択し、cndtialsと入力します。起動するセッションの数に対して繰り返します
3. MultiExecを選択してセッションをマージする



iTerm2

1. [Shell]をクリックします
2. 必要なセッションの「現在のプロファイルで垂直/水平に分割」を選択します
3. [Broadcast Input]を選択して、セッションをマージします



Q. コマンドとtab won't auto complete?

A.

-hまたは - helpを使用してコマンドのサフィクスを付けます

例 :

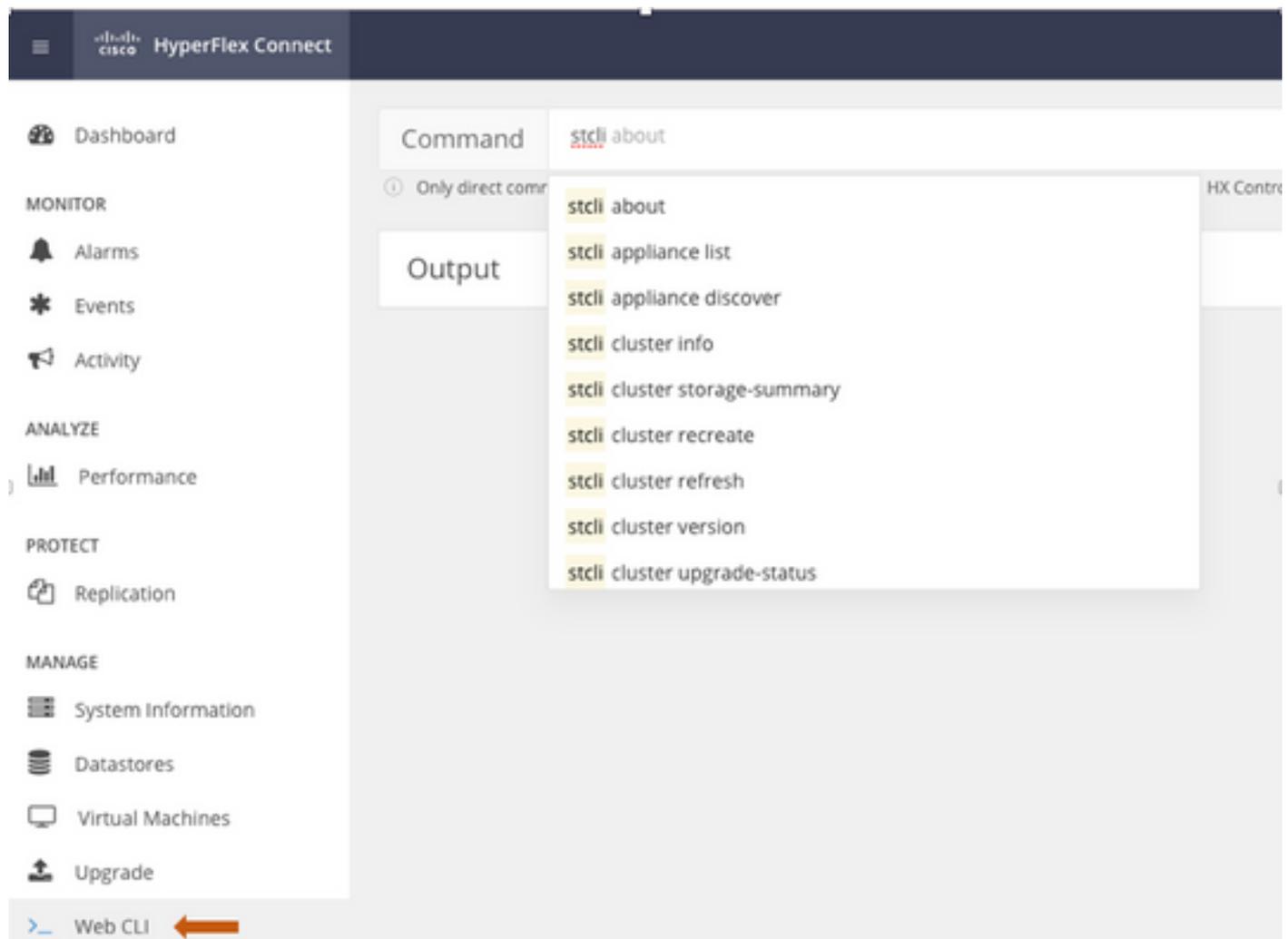
stcli -h

usage:stcli [-h]

{about,services,vm,dp,snapshot-schedule,cluster,appliance,node,disk,cleaner,datastore,file,security,license,rebalance}

また、Web CLIに移動し、そこからコマンドを実行することもできます。(ここでは便利なコマンドがいくつかありますが、CLIのように完全に表示されるわけではありません)

Web CLIでコマンドを入力すると、いくつかの推奨事項が表示されます



Q. HXDPのシリアル番号、モデル、バージョンを1つのコマンドで確認するにはどうすればよいのですか。

A.

```
root@SpringpathController4ZH SN: ~ #stcli about
```

```
serviceType:stMgr
```

```
instanceUuid:71 904-4 9- -8810- ea4f513
```

```
name      :HyperFlex StorageController
```

```
ロケール : 英語 ( 米国 )
```

```
serialNumber:WZJ PN
```

```
apiVersion:0.1
```

```
modelName:HX220C-M5SX
```

```
ビルド:3.0.1i-29888 ( 内部 )
```

```
displayVersion:3.0(1i)
```

```
fullName: HyperFlex StorageController 3.0.1i
```

```
productVersion:3.0.1i-2988
```

Q. ESXiと SCVM IPは何でしょうか。

A.

```
root@SpringpathController4ZH SN: ~ # STCLIクラスタ情報
```

```
<+++切+++>
```

```
nodeIPSettings:
```

```
10.xx.xx.xx: <<<<<< ESXi IPアドレス
```

```
—
```

```
addr:10.xx.xx.xx
```

```
stService:ハイパーバイザ
```

```
vlanId:421
```

```
ゲートウェイ : 10.xx.xx.xx
```

```
subnetMask:255.255.255.224
```

```
method : static
```


他のesxiおよびscvmの出力は切り捨てられました

<切>

Q.ライブログインしたSCVMはどのESXiサーバで動作しますか。

A.

```
root@SpringpathController4ZH SN: ~ # /opt/springpath/storfs-mgmt-cli/getLocalNode.sh
```

```
nodeId=7e c4-b a-b e-b 6-6dc 865
```

```
serialNumber=WZJ PN
```

```
chassisSerialNumber=WZJ PN
```

```
esxiIP=10.xx.xx.xx
```

Q.クラスタ管理IP(HX Connect IP)とは何ですか。

A.

Runifconfig -a eth0:mgmtipを持つすべてのSCVMのクラスタ管理IPです

```
eth0:mgmtip link encap:Ethernet HWaddr 00:0c:29:0f:61:81
```

```
inet addr:10..xx.xx.xx bcast:10..xx.xx.xx マスク : 255.255.255.224
```

```
UP BROADCAST RUNNING MULTICAST MTU:1500 Metric:1
```

情報は、

STCLIクラスタ情報

<切>

```
mgmtip:
```

```
addr:10..xx.xx.xx
```

```
stService:mgmt
```

```
vlanId:-1
```

```
gateway:
```

```
subnetMask:255.255.255.224
```

```
method : static
```

<切>

Q.すべてのSCVM、UCSM、およびvCenterのIPアドレスは何ですか。

A.

```
root@SpringpathControllerMAN 3Z: ~ #stcli クラスター情報 | grep -i stctl_mgmt -n5
```

```
gateway:192.168.52.30
```

```
subnetMask:255.255.255.224
```

```
method : static
```

```
—
```

```
addr:10.xx.xx.xx
```

```
stService:stctl_mgmt
```

```
vlanId:361
```

```
gateway:10.xx.xx.xx
```

```
subnetMask:255.255.255.224
```

```
method : static
```

```
—
```

```
addr:10.xx.xx.xx
```

```
stService:stctl_mgmt
```

```
vlanId:361
```

```
gateway:14.xx.xx.xx
```

```
subnetMask:255.255.255.224
```

```
method : static
```

```
—
```

```
addr:10.xx.xx.xx
```

```
stService:stctl_mgmt
```

```
vlanId:361
```

```
gateway:10.xx.xx.xx
```

```
subnetMask:255.255.255.224
```

```
method : static
```

```
—
```

```
root@SpringpathControllerMAN 3Z: ~ #stcli クラスター情報 | grep -i ucsm
```

```
ucsmOrg:VaultTech
```

```
ucsmHostName:10.xx.xx.xx
```

```
root@SpringpathControllerMAN 3Z: ~ # stcli cluster info | grep -i vcenter
```

```
vCenterUrl:https://10.xx.xx.xx
```

```
vCenterClusterId:domain-c55
```

```
vCenterDatacenter:DC-HX-06
```

```
vCenterSSOUL:
```

```
vCenterURL:10.xx.xx.xx
```

```
vCenterDatacenterId:datacenter-50
```

```
vCenterClusterName:HX-06
```

Q. NTP、DNS IPは何でしたか。

A.

```
root@SpringpathController4ZH SN: ~ # stcli services dns show
```

—

```
172..xx.xx.xx
```

—

```
172..xx.xx.xx
```

—

```
root@SpringpathController4ZH SN: ~ # stcli services ntp show
```

```
172..xx.xx.xx
```

他のサービスを検索するには -h を使用します

```
root@SpringpathController4ZH SN: ~ # stcli services -h
```

```
usage:stcli services [-h] {smtp,dns,ntp,asup,sch,remotesupport,timezone}..
```

システムサービス関連業務

位置引数 :

```
{smtp,dns,ntp,asup,sch,remotesupport,timezone}
```

stCliシステムサービス

ストレージSMTP構成でサポートされているsmtpコマンド

名前空間。

ストレージDNS設定でサポートされるdnsコマンド

名前空間。

ntpストレージNTP設定でサポートされるコマンド

名前空間。

asup設定でサポートされるasupコマンド

名前空間。

smart-callhome設定でサポートされるschコマンド

名前空間。

remotesupportリモートサポートでサポートされるコマンドです。

timezoneコマンドはタイムゾーン設定でサポートされています

名前空間。

Q.アップグレード中にクラスタの状態をリアルタイムでモニタできますか。

A.

```
root@SpringpathControllerGDA LE: ~ # sysmtool --ns cluster --cmd healthdetail | grep -i state
State                :ONLINE
HealthState:健康
ヘルス状態の理由：記憶域クラスタは正常です。
```

Q. 「stcli cluster storage-summary」がクラスタの状態を示すことはわかっていますが、出力を返すことができないようです。パニックボタンを押すか、シスコサポートに電話をかける前に、クラスタが正常であることを確認する別のコマンドはありますか。

A.

こういう症状を経験すれば

```
stcli cluster storage-summary --detail
```

クラスタ記憶域の概要の取得に失敗しました：

クラスタの状態が無効です

```
sysmtool --ns cluster --cmd info
```

```
<+++切+++>
```

クラスタ復元力の状態：**健康**

永続的なデバイス障害の許容：0

キャッシングデバイスの障害が許容される：0

許容されるノード障害：1

記憶域クラスタは正常です。

Q.使用しているSCVMがアクセスできるディスクを表示するにはどうすればよいのですか。

A.

```
root@SpringpathController4ZH SN: ~ # lsscsi
```

```
[2:0:0:0]ディスクATA SAMSUNG MZ 40 1F3Q /dev/sdb
```

```
[2:0:1:0]ディスクTOSHIBA AL14 0N 5705 /dev/sdc
```

[2:0:2:0]ディスクTOSHIBA AL14 0N 5705 /dev/sdd

[2:0:3:0]ディスクATA INTEL SSD 48 /dev/sde

[2:0:4:0] disk TOSHIBA AL14 0N 5705 /dev/sdf

[2:0:5:0]ディスクTOSHIBA AL14 0N 5705 /dev/sdg

[2:0:6:0]ディスクTOSHIBA AL14 20N 5705 /dev/sdh

[2:0:7:0]ディスクTOSHIBA AL14 20N 5705 /dev/sdi

[3:0:0:0]ディスクVMware仮想ディスク2.0 /dev/sda

また、

sysmtool —ns disk —cmd list

ディスクの詳細：

-----:

UUID:5000039888436425:0000000000000000

Type:DISK

中:回転

使用方法：PERSISTENCE

State :主張

ランタイム状態：なし

ブラックリスト数：0

進行状況：0.000000

Path: /dev/sdg

容量：1.09T

使用方法：0.00

最終更新日：1553031537000

バージョン0

<++切++>

Q. techsupport (storfs-support)バンドルを生成した後、コントローラVMからバンドルを外すにはどうすればよいのですか。

A.

SCVM:

```
/var/support# ls
storfs-support_2019-03-22:17-08-51_SpringpathController4ZH SN.tar.gz
```

mac/linuxの場合:

```
scp root@14.39.54.65:/var/support/storfs-support_2019-03-22—17-08-51_SpringpathController4ZH SN.tar.gz /Users/mohammhu/Desktop/
```

HyperFlex StorageController 3.0(1i)

root@14.39.54.65のパスワード :

```
storfs-support_2019-03-22 — 17-08-51_SpringpathController4ZH SN.tar.gz 100% 50MB 1.3MB/s
00:38
```

構文 :

リモートホストからローカルホストにファイルをコピーするには

```
scp username@remotehost:<files> /some/local/directory
```

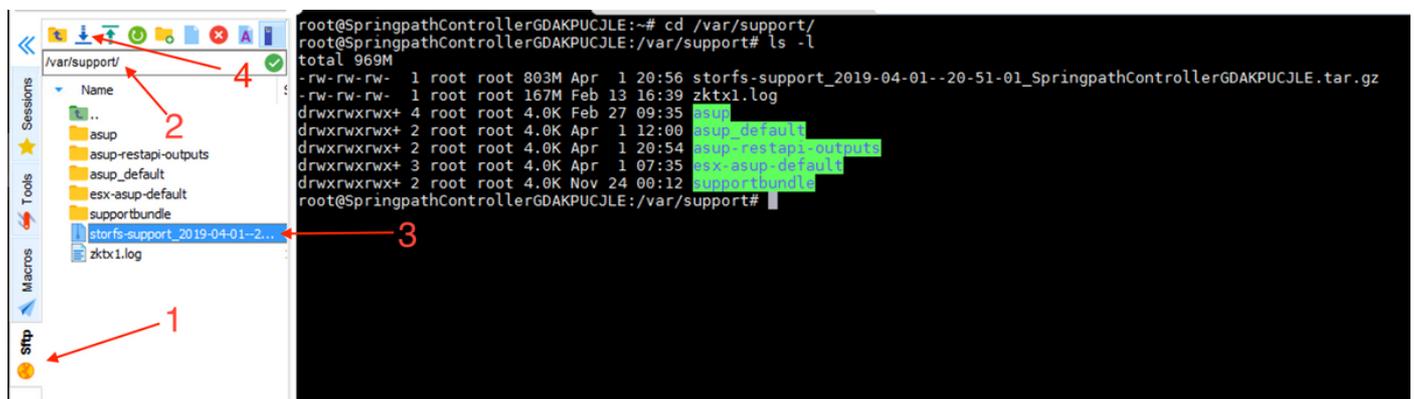
ローカルホストからリモートホストにファイルをコピーするには (必要に応じて)

```
scp <file> username@remotehost:/some/remote/directory
```

Windows の場合 : WINscpまたはMobaXtermを使用する

MobaXterm:

- 1.左ペインから[SFTP]タブに移動します。
- 2.ディレクトリを場所/var/supportに変更します。
- 3.サポートバンドルを選択します。
4. [Download]ボタンをクリックします。



WINscp:

1. SCVMのIPへのSCPセッションを開始します。

2. [Parent Directory]ボタンをクリックして、ルートディレクトリに移動します。

3. /var/supportに移動できません。

4. サポートバンドルを選択します。

5. ダウンロードボタンをクリックします。

